



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



交通死亡事故現場診断の実施！ (三島地区・藤枝地区・天竜地区安全運転管理協会)

三島地区

10月6日(金)10:00～11:00

函南町桑原地先で発生した交通死亡事故
を受け現場診断を実施

【事故概要】

7月24日(日)午後2時00分ころ、函南町桑原地先の主要地方道熱海箱根峠線で、原動機付自転車が熱海方面から箱根峠方面に進行中、2トントラックが原付を追い越す際に接触し転倒させ、運転していた男性(69歳)が死亡、トラックはそのまま走り去ったひき逃げ死亡事故

【参加者】

静岡県警察本部交通企画課、静岡県沼津土木事務所(道路管理者)、二推クラブ、函南町交通指導員会連合会、三島地区地域交通安全推進委員協議会、交通安全協会三島地区支部等から計15人が参加し、**三島地区安全運転管理協会からは大川副会長と工藤事務局長が参加**

【事故防止対策の協議】

- 現場は緩やかなカーブで速度も出やすい場所であるため、速度の出し過ぎに注意喚起する道路標示または標識を設置した方がよい。
- 事故現場は片側一車線から二車線になるところであるが、右側車線は右折専用の車線である。トラックは一度右側車線に入り右折専用車線であったためすぐに左車線に入りその際、原付と接触し転倒させた可能性が高い。道路標示が消えかけていて見えにくいため、右折ラインであることがはっきり分かるようにした方がよい。また、直進ラインと右折ラインの間にセンターポール等を設置してはどうか。などの意見が出されました。



【写真】

- ・ 事故状況の説明(左上)
- ・ 現場の状況(右上)
- ・ 事故防止対策について協議

藤枝地区

10月13日(金)10:00～10:50

藤枝市青南町地先で発生した交通死亡事故を受け現場診断を実施

【事故概要】

令和5年9月12日（火）午前10時30分ころ、藤枝市青南町地先の自転車側に一時停止規制の掛かった信号機のないY字交差点で、同交差点を直進しようとした軽四乗用車と自転車が出合い頭に衝突し自転車の80代女性が死亡したものの

【参加者】

警察本部、藤枝警察署、地元自治会、藤枝市役所、関係機関・団体等の関係者23人が参加、**藤枝地区安全運転管理協会からは、藁科会長及び川村事務局長の2名と本年度の安全運転管理推進事業所である(株)エクノスワタナベから1名、マジオドライバーズスクール藤枝校から1名が参加**

【事故防止対策の協議】

ハード面の対策として、

- ・ 交差点付近の視認性の確保
- ・ 「止まれ」の路面標示の補修
- ・ 外側線の設置
- ・ カーブミラーの設置
- ・ 夜間対策として発光鋸の設置

などの意見が出されました。

道路管理者（藤枝市道路管理課）からは、視認性確保のため現場付近の枝払い、外側線の設置など、意見に沿った対応を実施していく旨の発言がありました。



【写真】

- ・ 事故状況の説明（左上）
- ・ 現場の状況（右上）
- ・ 事故防止対策について協議

天竜地区

10月25日(水)10:00～10:30

浜松市天竜区二俣町地先で発生した交通死亡事故を受け現場診断を実施

【事故概要】

10月8日（日）午後6時30分頃、浜松市天竜区二俣町地先の主要地方道掛川天竜線において、軽四自動車と道路横断中の歩行者が衝突し、歩行者（80代女性）が死亡

【参加者】

天竜区役所、天竜土木事務所、地元自治会、安協天竜地区支部等関係団体とともに、**天竜地区安全運転管理協会事務局長**が参加（合計16人）

【事故防止対策の協議】

- ・現場には横断歩道がないことから、今後横断歩道の新設を検討
- ・高齢者に対する反射材の着用、「安全横断3つの柱」等の交通安全広報の実施

などの意見が出されました。



【 現場の状況 】



【 事故防止対策について協議 】